

“生駒山でランとウォークのコラボ実施して！”

6月29日、大阪と奈良の県境にある生駒山を舞台として“走ろう会”のメンバー平島さん、中村（洋）でランと南部さんのウォークでコラボを実施しました。

ラン組は生駒山麓公園から、まずは紫陽花園を目指して14時30分出発。

緩やかな上り坂をひたすら走る。生駒山は標高642m、その中腹を走っていると思うと、気分爽快。道中、ランナーやハイカーとすれ違うと“今日は！”“頑張ってる！”等声を掛け合う。

南部さんは近鉄枚岡駅をスタートして額田園地～生駒山上～宝山寺～生駒駅の約15Kmの山岳コース。額田の地名は古代の大和国の2人の皇子に愛された絶世の美女額田王の関係か？古代の三角関係のロマンに思いを馳せながらのウォークです。



コースの下部は杉の人口林で徐々に自然林に遷り変わり、なだらかなハイキングコースを楽しみながら紫陽花園に到着。1500mのつづら折りの遊歩道に咲いている満開の紫陽花が鮮やかで、平日に拘らず大勢の来園者で賑わっていました。

山頂部からは大阪湾や大阪のビル街、さらには明石大橋や淡路島を望むことができます。

ケーブルコース沿いは大阪の旦那衆が遊んだ料亭街がまだ少し残っていました。

ラン組は紫陽花園を抜けるとスピードアップして駆け下り、さらに暗峠を目指して山道を駆け上りました。峠の茶屋でかき氷を食べるのを楽しみに上ったのに、何と！

店は臨時休業。平島さんカンニンやで～。

あきらめて、3Km先のゴールの南生駒駅に向かうことにしました。

生駒駅で合流後、4代支部長の故中村信一さんのお気に入りだった焼き鳥屋“おっとり”で故人を偲んで献杯しました。大人のウォークと走った後のビールは最高です！！

皆さん、お疲れ様でした。